

公共施設等総合管理計画
第1期アクションプラン
令和4年度～令和8年度（5年間）

令和4年11月

阿賀野市

目次

第1章 計画策定の背景・目的と位置付け.....	1
(1) 計画の目的・位置付け.....	1
(2) 計画期間.....	2
(3) 対象とする公共施設.....	3
第2章 公共施設の個別施設計画.....	4
(1) 対象施設の一覧.....	4
・市民文化系施設（9施設）.....	5
・社会教育系施設（6施設）.....	5
・スポーツ・レクリエーション系施設（27施設）.....	6
・産業系施設（3施設）.....	7
・子育て支援施設（1施設）.....	7
・保健・福祉施設（14施設）.....	7
・行政系施設（7施設）.....	8
・供給処理施設（2施設）.....	8
・その他施設（29施設）.....	9
(2) 第1期計画の考え方.....	10
(3) 懸案施設の検討.....	10
(4) 施設の個別計画.....	13
・市民文化系施設（9施設）.....	13
・社会教育系施設（6施設）.....	13
・スポーツ・レクリエーション系施設（27施設）.....	14
・産業系施設（3施設）.....	15
・子育て支援施設（1施設）.....	16
・保健・福祉施設（14施設）.....	16
・行政系施設（7施設）.....	17
・供給処理施設（2施設）.....	17
・その他施設（29施設）.....	18

第1章 計画策定の背景・目的と位置付け

(1) 計画の目的・位置付け

本市では、平成26年4月に総務省から示された「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針」に基づき、公共施設等を総合的かつ計画的に維持管理していくための基本的な方針として「阿賀野市公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）を平成29年2月に策定しました。

アクションプランは、総合管理計画に基づき、公共施設全体の修繕・更新等の発生時期を見通したうえで、分野横断的な視点を踏まえながら、第1期5か年で対応すべき施設を抽出し、財政収支を意識した事業化を図るための実施計画として策定するものです。

図 計画の位置づけ

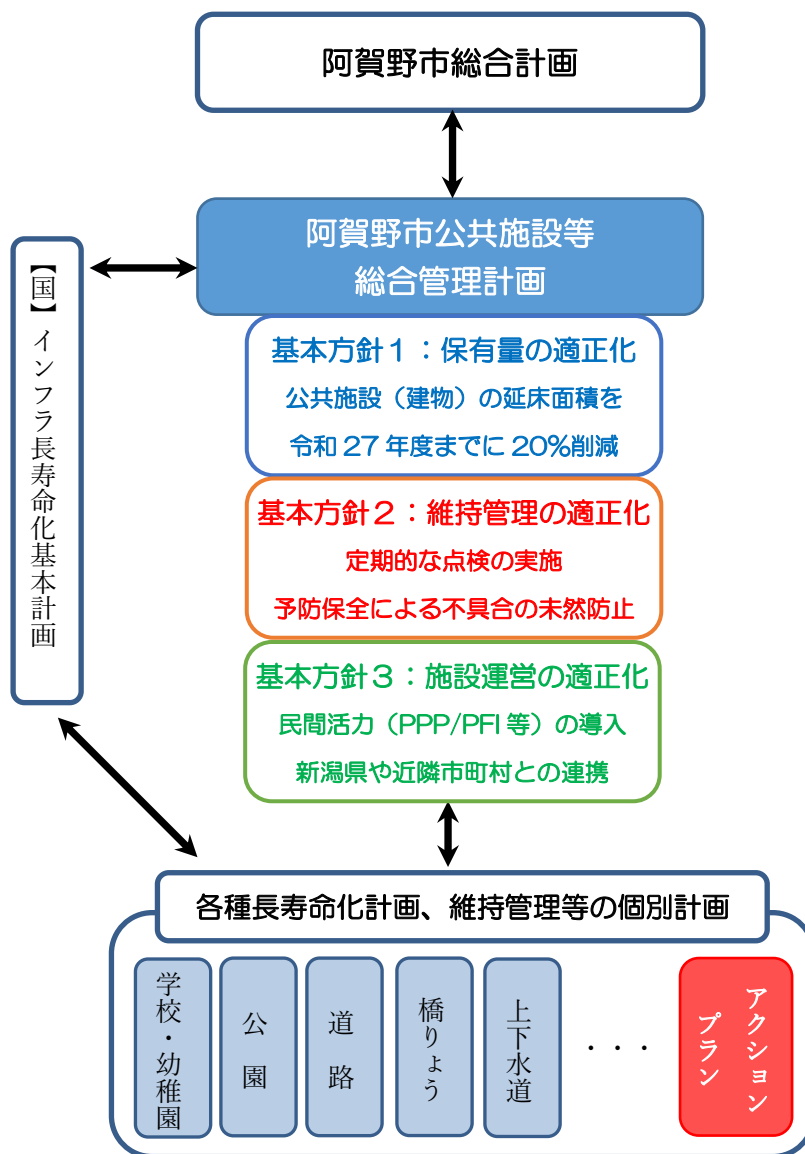
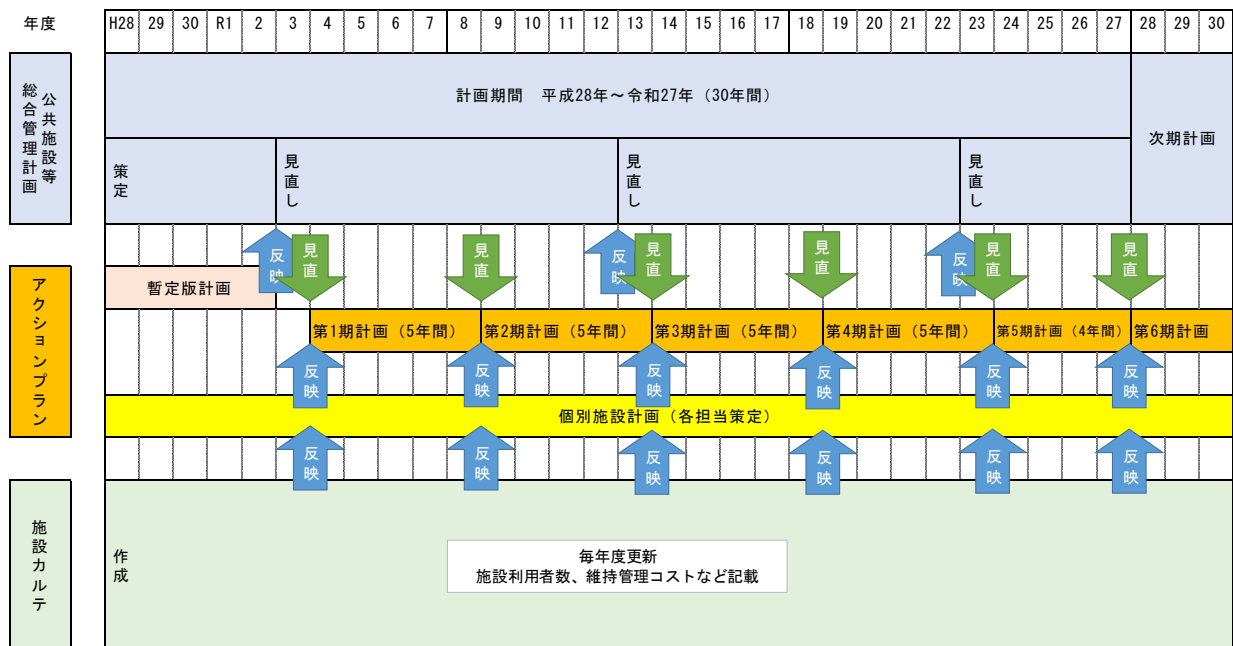


表 関連個別計画

区分	個別計画
学校・幼稚園	阿賀野市学校施設長寿命化計画（令和2年3月）
消防施設	阿賀野市消防団施設・設備更新計画（平成26年2月） 阿賀野市消防本部個別施設計画（令和3年3月）
公営住宅	阿賀野市市営住宅長寿命化計画（平成25年3月）
供給処理	阿賀野市環境センター長寿命化計画（平成26年2月）
公園	公園施設長寿命化計画（平成25年11月） 阿賀野市公園施設維持管理計画（令和3年1月）
道路	阿賀野市舗装繕計画（平成30年3月策定、令和3年11月改定） 阿賀野市林道施設長寿命化計画（令和2年7月）
橋りょう	橋梁長寿命化修繕計画（令和2年3月）
上水道	阿賀野市新水道ビジョン（平成28年6月）
下水道	安田浄化センター長寿命化計画（平成25年3月） 猫山処理分区管渠長寿命化計画（平成25年3月） マンホールポンプ場（非常通報装置）長寿命化計画（平成28年3月） ストックマネジメント計画（平成30年12月策定、令和2年3月改定）

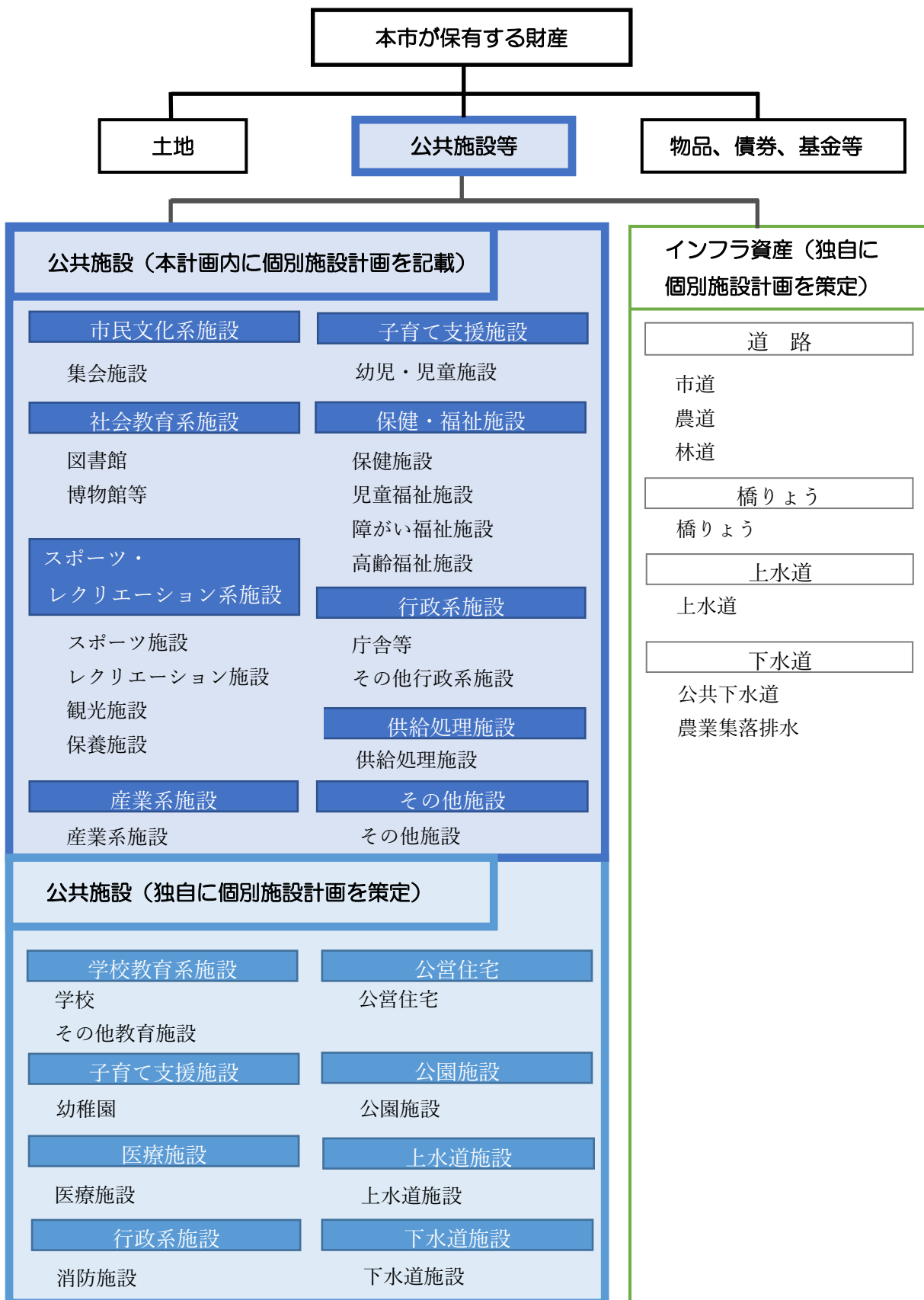
(2) 計画期間

総合管理計画の計画期間は、平成28年度（2016年度）から令和27年度（2045年度）までの30年間としています。アクションプラン第1期は令和4年度（2022年度）から令和8年度（2026年度）までの5年間、第2期以降も5年間を計画期間とし、適宜見直しを行います。



(3) 対象とする公共施設

第1期アクションプランでは、阿賀野市が保有する財産のうち、独自に計画を策定したものを除く公共施設（建物）を対象とします。



第2章 公共施設の個別施設計画

(1) 対象施設の一覧

本計画では、独自に個別施設計画を策定した施設を除く 98 施設を対象とし、個別施設計画を策定しました。

固定資産台帳や利用者数推移などのデータから施設の現状把握を行い、特に利用者の減少や老朽化の進行が課題となっていると判断した施設（施設名称の背景が黄色のもの）については、施設所管課と協議を行い、施設の方向性について検討しました。

【施設一覧表における用語解説】

耐用年数	「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」により定められた、資産を本来の用途用法により使用することで通常予定される効果を満たすことができる年数。耐用年数は資産の主体構造および用途によって決まっており、主体構造が同一でも用途により耐用年数は異なる。
主体構造	壁、床、天井、屋根など建物の主体部分を構成する箇所に使用されている建築部材。鉄骨・鉄筋は変形に強いが熱に弱く、コンクリートは熱に強いが変形に弱いいため、大規模建築物には双方を組み合わせた構造を用いて強度・耐火性の両方を確保しているものが多い。阿賀野市公共施設で使用している主体構造の略称は以下のとおり。 SRC:鉄骨鉄筋コンクリート造 RC:鉄筋コンクリート造 CES:鉄骨コンクリート造 S:鉄骨造 CB:コンクリートブロック造 C:無筋コンクリート造 LGS:軽量鉄骨造 W:木造
耐震基準	「建築基準法」において昭和 56 年（1981 年）6 月から施行されている現行の耐震基準により設計・建築された建物を新基準、それ以前の建物を旧基準とし、表中ではそれぞれ「新」「旧」と表現する。旧基準で設計・建築されたが、耐震改修により新基準を満たした建物は耐震改修済とし、表中では「済」と表現する。
老朽化率	築年数を耐用年数で割った値を老朽化率とすると、改修等による資産価値の回復・向上が反映されないため、以下のように老朽化率を定義する。 $\text{老朽化率} = \text{資産の総減価償却額} / \text{資産の総取得額（改修等の工事費を含む）}$

・ 市民文化系施設 (9 施設)

地区	施設名称	所管課	延床面積	避難所	指定管理	貸付	建築年度	改修年度	経過年数	耐用年数	主体構造	耐震基準	R2利用者(人)	老朽化率
安田	安田交流センター	生涯学習課	2,770	○			H30 (2018)		3	38	S	新	39,286	20.0%
水原	水原公民館	生涯学習課	1,840	○			S53 (1978)	H27 (2015)	43	50	RC	済	20,186	47.7%
水原	福祉会館	社会福祉課	1,327	○	○		S58 (1983)		38	50	RC	新	9,401	76.7%
水原	コミュニティセンター瓢湖憩の家	公園管理事務所	600	○			S52 (1977)	H29 (2017)	44	38	S	済	4,346	54.7%
水原	天朝山文化交流の家	公園管理事務所	131				H15 (2003)		18	24	W	新	350	82.8%
水原	分田農村環境改善センター	農林課	507	○			H4 (1992)	H30 (2018)	29	38	S	新	1,676	78.5%
笹神	ふれあい会館	生涯学習課	1,763	○			H5 (1993)		28	50	RC	新	8,022	54.2%
笹神	神山ふれあいの家	社会福祉課	81				S56 (1981)	H27 (2015)	40	38	S	新	0	74.1%
笹神	笹神農民研修所	農林課	396	○	○		S57 (1982)		39	38	S	新	40	85.8%

・ 社会教育系施設 (6 施設)

地区	施設名称	所管課	延床面積	避難所	指定管理	貸付	建築年度	改修年度	経過年数	耐用年数	主体構造	耐震基準	R2利用者(人)	老朽化率
京ヶ瀬	市立図書館	生涯学習課	2,250				H8 (1996)		25	50	RC	新	24,812	49.1%
安田	吉田東伍記念博物館	生涯学習課	820				H10 (1998)		23	50	RC	新	1,328	56.8%
安田	歴史民俗資料館	生涯学習課	2,171				S56 (1981)	H27 (2015)	40	50	RC	新	-	66.3%
水原	水原ふるさと農業歴史資料館	商工観光課	922				H8 (1996)		25	50	RC	新	4,059	63.0%
水原	水原代官所	商工観光課	498				H7 (1995)		26	24	W	新	1,592	100.0%
水原	白鳥の里	公園管理事務所	305				H4 (1992)		29	50	RC	新	0	58.0%

・スポーツ・レクリエーション系施設 (27 施設)

地区	施設名称	所管課	延床面積	避難所	指定管理	貸付	建築年度	改修年度	経過年数	耐用年数	主体構造	耐震基準	R2利用者(人)	老朽化率
安田	安田体育館	生涯学習課	2,298				S51 (1976)		45	47	RC	旧	13,182	98.0%
安田	城ノ内野球場	生涯学習課	54				S48 (1973)		48	47	RC	旧	3,721	70.5%
安田	安田B&G海洋センター	生涯学習課	125				S60 (1985)		36	31	CES	新	0	100.0%
安田	立川記念屋内球技練習場	生涯学習課	978				S62 (1987)		34	34	S	新	4,487	71.1%
安田	大和体育館	生涯学習課	845	○			H2 (1990)		31	34	S	新	5,242	90.9%
安田	山手体育館	生涯学習課	838	○			H4 (1992)		29	34	S	新	3,004	63.1%
京ヶ瀬	京ヶ瀬体育館	生涯学習課	1,881				S49 (1974)		47	47	RC	旧	4,976	100.0%
京ヶ瀬	京ヶ瀬屋内運動場	生涯学習課	1,896				H9 (1997)		24	34	S	新	7,602	72.0%
京ヶ瀬	前山体育館	生涯学習課	1,379	○			H12 (2000)		21	47	RC	新	7,729	46.1%
水原	水原総合体育館	生涯学習課	5,397	○			S56 (1981)	H27 (2015)	40	47	SRC	新	62,893	66.2%
水原	水原野球場	生涯学習課	687				H9 (1997)		24	38	CES	新	5,438	77.0%
水原	水原屋内運動場	生涯学習課	1,196				H13 (2001)		20	34	S	新	9,835	63.3%
水原	水原テニスコート	生涯学習課	64				H11 (1999)		22	20	W	新	1,721	93.9%
水原	堀越児童屋内体育館	学校教育課	796	○			S56 (1981)	H23 (2011)	40	47	SRC	新	1,952	72.0%
笹神	笹神体育館	生涯学習課	4,144	○			H14 (2002)		19	34	S	新	36,351	58.6%
笹神	笹神屋内運動場	生涯学習課	1,191				H4 (1992)		29	34	S	新	5,072	88.3%
京ヶ瀬	小島駐車場(トイレ)	商工観光課	8				S49 (1974)		47	47	CB	旧	-	81.6%
水原	宿泊施設 リズム・ハウス瓢湖	商工観光課	722				H9 (1997)		24	34	S	新	11,280	73.4%
水原	瓢湖特産品販売センター	公園管理 事務所	60			○	H6 (1994)		27	20	W	新	-	100.0%
笹神	五頭連峰少年自然の家	生涯学習課	2,452				S49 (1974)		47	47	RC	旧	4,327	100.0%
笹神	やまびこ通り (トイレ・東屋)	商工観光課	51				S61 (1986)		1993	47	RC	新	-	100.0%
笹神	五頭山麓いこいの森	商工観光課	261		○		S57 (1982)		39	34	S	新	34,950	98.3%
笹神	五頭山麓うらの森	商工観光課	493	○			H14 (2002)		19	20	W	新	100,397	90.2%
笹神	ゆうきふれあい即売所	商工観光課	116				H14 (2002)		19	20	W	新	41,927	79.8%
笹神	どんぐりの森キャンプ場 (トイレ)	商工観光課	5				H31 (2019)		2	20	W	新	945	13.4%
安田	宝珠温泉保養センター あかまつ荘	商工観光課	440		○		H4 (1992)		29	12	W	新	44,212	97.6%
安田	安田農村環境改善センター	商工観光課	1,032		○		H7 (1995)		26	50	RC	新	あかまつ荘に 計上	66.1%

・産業系施設（3施設）

地区	施設名称	所管課	延床面積	避難所	指定管理	貸付	建築年度	改修年度	経過年数	耐用年数	主体構造	耐震基準	R2利用者(人)	老朽化率
水原	農業総合管理センター	農林課	867		○		H7 (1995)		26	31	S	新	4,972	70.9%
笹神	笹神地区農産加工所	農林課	63		○		S62 (1987)		34	31	S	新	160	100.0%
笹神	うららの森農園	農林課	1,407				H29 (2017)		4	24	LGS	新	0	32.7%

・子育て支援施設（1施設）

地区	施設名称	所管課	延床面積	避難所	指定管理	貸付	建築年度	改修年度	経過年数	耐用年数	主体構造	耐震基準	R2利用者(人)	老朽化率
水原	あがの子育て支援センター にこにこ	社会福祉課	2,476				S63 (1988)		33	47	RC	新	11,333	32.2%

・保健・福祉施設（14施設）

地区	施設名称	所管課	延床面積	避難所	指定管理	貸付	建築年度	改修年度	経過年数	耐用年数	主体構造	耐震基準	R2利用者(人)	老朽化率
京ヶ瀬	保健福祉センター京和荘	高齢福祉課	1,989	○	○		S63 (1988)		33	50	RC	新	10,409	68.4%
水原	水原保健センター	総務課	1,360				H12 (2000)		21	38	CES	新	604	56.7%
笹神	笹神保健センター	健康推進課	566	○			S54 (1979)	H29 (2017)	42	50	RC	済	778	57.8%
安田	やすだ児童クラブ	社会福祉課	383				S56 (1981)		40	50	RC	新	7,633	88.1%
京ヶ瀬	コスモス児童クラブ	社会福祉課	321				S63 (1988)		33	50	RC	新	9,659	65.3%
水原	こどものことばとこころの 相談室	社会福祉課	489			○	S45 (1970)		51	50	RC	旧	3,570	98.3%
水原	どれみハウス・すばるワーク センター	社会福祉課	1,086			○	H8 (1996)		25	50	RC	新	1,479	54.8%
水原	どれみハウス倉庫	社会福祉課	266			○	S47 (1972)		49	34	S	旧	どれみハウス に計上	100.0%
水原	福祉作業所	社会福祉課	334			○	H13 (2001)		20	50	RC	新	3,800	49.7%
安田	デイサービスセンター むすびの里	高齢福祉課	586		○		H6 (1994)		27	50	RC	新	3,641	51.4%
安田	デイサービスセンター 第二むすびの里	高齢福祉課	1,236		○		H13 (2001)		20	38	S	新	9,073	58.6%
京ヶ瀬	デイサービスセンター 第二永寿園	高齢福祉課	385		○		H11 (1999)		22	50	RC	新	6,629	47.5%
水原	デイサービスセンター 第二わかばの里	高齢福祉課	960		○		H11 (1999)		22	50	RC	新	8,969	45.2%
笹神	デイサービスセンター おおむろの丘	高齢福祉課	397		○		H13 (2001)		20	38	S	新	4,071	63.2%

・行政系施設（7施設）

地区	施設名称	所管課	延床面積	避難所	指定管理	貸付	建築年度	改修年度	経過年数	耐用年数	主体構造	耐震基準	R2利用者(人)	老朽化率
水原	本庁	総務課	6,973				H1 (1989)		32	50	SRC	新	-	69.9%
京ヶ瀬	京ヶ瀬支所	総務課	2,238				S42 (1967)	H28 (2016)	54	50	RC	済	-	67.5%
笹神	笹神支所	総務課	4,948				H4 (1992)		29	50	RC	新	-	60.9%
安田	水防倉庫（福永）	危機管理課	147				H4 (1992)		29	34	S	新	-	95.7%
京ヶ瀬	阿賀野川防災ステーション	危機管理課	366				H8 (1996)		25	38	C	新	-	75.0%
水原	水防倉庫（岡山町）	危機管理課	93				S52 (1977)		44	34	S	旧	-	98.0%
水原	古川簡易格納庫	建設課	12				H30 (2018)		3	34	S	新	-	9.9%

・供給処理施設（2施設）

地区	施設名称	所管課	延床面積	避難所	指定管理	貸付	建築年度	改修年度	経過年数	耐用年数	主体構造	耐震基準	R2利用者(人)	老朽化率
安田	グリーンアクアセンター	農林課	3,214		○		H7 (1995)		26	31	S	新	3,013	79.6%
笹神	ゆうきセンター	農林課	2,325		○		H3 (1991)		30	31	S	新	911	98.7%

・その他施設（29 施設）

地区	施設名称	所管課	延床面積	避難所	指定管理	貸付	建築年度	改修年度	経過年数	耐用年数	主体構造	耐震基準	R2利用者(人)	老朽化率
安田	安田 I C トイレ	総務課	35				H5 (1993)		28	22	W	新	-	84.0%
京ヶ瀬	京ヶ瀬駅駐輪場	総務課	65				H17 (2005)		16	22	LGS	新	-	52.8%
水原	水原駅前駐輪場	総務課	722				H6 (1994)		27	22	LGS	新	-	100.0%
笹神	神山駅駐輪場	総務課	192				H13 (2001)		20	34	S	新	-	66.0%
水原	分田地区自転車置場	学校教育課	20				S60 (1985)		36	22	LGS	新	-	100.0%
水原	分田地区中学生自転車置場	学校教育課	13				S60 (1985)		36	22	W	新	-	100.0%
安田	旧大和小学校校舎	生涯学習課	2,047			○	S55 (1980)		41	50	RC	旧	-	88.7%
安田	旧寺社小学校校舎	管財課	1,730				S53 (1978)		43	50	RC	旧	-	95.7%
安田	旧寺社小学校体育館	管財課	990	○			H7 (1995)		26	22	W	新	-	83.6%
安田	旧赤坂小学校校舎・体育館	管財課	2,938	○		○	S58 (1983)		38	50	RC	新	-	84.3%
京ヶ瀬	旧前山小学校校舎	管財課	2,914				S61 (1986)		35	50	RC	新	-	84.0%
安田	旧教職員住宅（東学校町）	管財課	60			○	S58 (1983)		38	22	W	新	1	100.0%
安田	旧教職員住宅（門前）	管財課	328				S57 (1982)		39	47	RC	新	-	85.8%
安田	コスモス活動所分所 （旧大和保育園）	社会福祉課	476			○	S52 (1977)		44	22	W	旧	-	100.0%
安田	旧安田公民館	生涯学習課	1,632				S48 (1973)		48	50	RC	旧	-	94.1%
安田	安田診療所 （旧安田保健センター1,2階）	生涯学習課	540			○	S60 (1985)		36	50	RC	新	-	36.0%
京ヶ瀬	旧歯科衛生センター	管財課	93				S52 (1977)		44	22	W	旧	-	100.0%
京ヶ瀬	京ヶ瀬歯科医院	管財課	247			○	H1 (1989)		32	22	W	新	-	100.0%
京ヶ瀬	チューリップハウス （旧京ヶ瀬地区民俗資料館）	管財課	295			○	H10 (1998)		23	22	W	新	-	100.0%
京ヶ瀬	京ヶ瀬商工会	管財課	137			○	H12 (2000)		21	50	RC	新	-	56.7%
京ヶ瀬	旧消防署京ヶ瀬分遣所	管財課	201			○	H12 (2000)		21	34	S	新	-	56.7%
京ヶ瀬	駒林地区福祉センター	生涯学習課	245			○	S43 (1968)		53	22	W	旧	-	100.0%
京ヶ瀬	京ヶ瀬地区農産物加工センター	農林課	169			○	H11 (1999)		22	23	W	新	-	100.0%
水原	天朝山第2会館 （継志会館）	管財課	128			○	S23 (1948)		73	22	W	旧	-	100.0%
水原	上山口集会所	管財課	35			○	S48 (1973)		48	22	W	旧	-	100.0%
水原	旧分田診療所	管財課	99			○	S54 (1979)		42	22	W	旧	-	100.0%
笹神	旧森林組合事務所	管財課	200				S41 (1966)		55	22	W	旧	-	100.0%
笹神	旧ささかみ荘	社会福祉課	447				S56 (1981)		40	50	RC	新	-	100.0%
笹神	自然休養村管理センター	農林課	903				S54 (1979)		42	50	RC	旧	-	84.0%

(2) 第1期計画の考え方

第1期計画の対象となる令和4年度～令和8年度は、独自に策定した関連個別施設計画において、学校施設の長寿命化や病院の設備更新などの重要な案件が計画されています。第1期計画ではこれらを優先させるため、必要最低限の改修や再編・廃止に関する検討を行う期間とし、本格的な改修や解体の実施は第2期以降を予定しています。

(3) 懸案施設の検討

特に老朽化が進行している施設や利用者の少ない施設（前項で施設名称の背景を黄色としたもの）を懸案施設として、行政改革推進委員会に諮問し、答申・意見を受けました。

その結果は下記のとおりです。

(答申)

公共施設は、市民の大切な財産であり、行政として、これらの施設を適切に維持管理していくことはもちろんのこと、設置目的に即して有効に活用していく必要があります。そのためには、施設の修繕や長寿命化のための大規模改修等を計画的に実施するとともに、必要に応じて、機能の強化や拡大、あるいは用途変更、規模縮小などを適切に選択して実行していかなければなりません。

また、管理運営方式に関しても、直営にこだわらず、民営化や指定管理者制度の導入等の民間活力の活用、関連施設との連携などを積極的に取り入れる必要があります。

一方、施設の中には、社会情勢の変化により当初の目的を終えたもの、老朽化により目的を果たせないものもあり、他に代替機能や類似機能を有する施設もあることから、将来の需要予測や財政事情を考慮し、これらの施設すべてを維持するのではなく、集約化を図った上で譲渡や廃止といった選択肢も考えられます。

ただし、譲渡や廃止を進める場合、その理由や手順を市民へわかりやすく丁寧に説明する必要があります。

本答申を踏まえ、施設毎に明確な方針を定め、PDCA（計画→実行→評価→改善）サイクルにより適切な進捗管理を行ってください。

施設名	行政改革推進委員会意見
福社会館	<ul style="list-style-type: none">・利用者が多いにも関わらず、照明が暗いなどの不具合が多いので、それらの改善を図ること。・大規模改修が必要である。
天朝山文化交流の家	<ul style="list-style-type: none">・利用者数等について数値目標を定め管理すること。・天朝山公園の他の施設も含めて一体的なPRを行い、利用を促進すること。・天朝山公園全体の文化的価値を踏まえて、テーマ・方向性を定めること。
分田農村環境改善センター	<ul style="list-style-type: none">・分田地区の中心となる公共施設であり、社会的な役割が認められる。・地元集会所としての役割もあるため地元の負担も検討すべき。・収支改善が課題であり、当該地域以外の市民へのPRを行うこと。

施設名	行政改革推進委員会意見
<p>神山ふれあいの家</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現利用者である地元自治会との協議を早急に行うこと。 ・期限を定め今後の活用方法（廃止・解体含む）についての整理を行うこと。 <p>（第1期期間内という意味ではない。それより短い期間で行う必要がある。）</p>
<p>笹神農民研修所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の意見を聞き、支障がないなら処分（解体）すべきである。 ・仮に譲渡の方向で協議するにしても、多額の費用をかけて修繕する必要があるのならば、譲渡しないことも考えられる。
<p>水原代官所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校による利用、各種講座、サービスデイの設定、情報発信など運営改善に向けた様々な手法を検討すること。また、それらの実行のためには、これまでと違った発想、若者の視点が必要である。 ・管理運営体制について民間活力の活用も検討すること。
<p>安田体育館・京ヶ瀬体育館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化の状況から廃止もやむを得ないが、市民の納得を得られるきめ細かい廃止計画が必要。 ・水原総合体育館、笹神体育館をはじめ市内体育施設の配置、機能分担等を明確にすること。 ・現在の利用者の振り分けを円滑に行うため、利用者の意向を確認すること。 ・廃止にあたっては、残る施設の機能強化等も検討すること。
<p>城ノ内野球場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安全管理をしっかりと行いながら維持していくこと。 ・ナイター設備、バックネット支柱などは重大事故に繋がる恐れがあるので、早急に点検を行うこと。なお、ナイター設備の廃止を行う場合、利用者や地域住民からの理解を得るよう努めること。
<p>安田 B&G 海洋センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、保育園、認定こども園、小中学校でのプール教育の実態を把握したうえで、利用の促進に努めること。 ・わかりづらい場所にあることから、PRに努めること。 ・利用促進を図るため、安全管理に配慮しつつ指定管理者制度の導入も検討すること。
<p>水原テニスコート</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・阿賀野バイパス部分開通が好機となることから、市外の利用者を誘客すべき。その際、テニスだけでは魅力が不足するが、他の観光資源と組み合わせることで魅力が向上するので、他の部署との連携を進めること。 ・利用促進を図るうえで、民間活力の活用を検討すべき。 ・期限を定め、早期に取り組むこと。
<p>小島駐車場（トイレ）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見た目も含めて綺麗にした方がよい。 ・トイレ単体で考えるのではなく、市の観光施策全体の中での位置づけを明確化して維持すべき。 ・現状維持で管理を行い、利用者の声を聞きながら改善すること。

施設名	行政改革推進委員会意見
宿泊施設 リズム・ハウス 瓢湖	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊再開にあたっては、新たにできる「道の駅あがの」や他の施設との連携を検討すること。 ・利用を増やすため、瓢湖という立地条件（観光資源＋環境教育）を活かし、かつ五頭温泉郷と差別化した仕掛けが必要である。
五頭連峰少年 自然の家	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者等について数値目標を定め、期限を設けて取り組むこととし、目標達成できなければ廃止も含めて検討すること。 ・魅力的な条件を多く持っている施設であることから、他の施設と連携し、五頭連峰の観光・自然体験活動の拠点となるよう取り組むこと。 ・これまでも何度も問題視されてきた施設であり、漫然と運営するのではなく真剣に改善に取り組むこと。
やまびこ通り トイレ・東屋	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な修繕を行って維持管理すること。 ・訪れる人を歓迎するために必要な整備・維持管理を行うこと。
五頭山麓 いこいの森	<ul style="list-style-type: none"> ・少年自然の家など他の施設との連携を検討すること。
五頭山麓 うららの森	<ul style="list-style-type: none"> ・目標達成に向けて、他施設との連携、位置づけの明確化、運営体制等の検討を行うこと。
宝珠温泉 保養センター あかまつ荘	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の利用者の行き場も考慮し、規模・機能の縮小を検討すること。 ・廃止を進める場合、市民に対して市の負担を示すなど、丁寧な説明を行うこと。
農業総合管理 センター	<ul style="list-style-type: none"> ・実質的に指定管理者である JA の専用施設となっているため、早急に譲渡に関して JA との協議を進めること。 ・補助金に伴う処分制限について整理をすること。
どれみハウス 倉庫	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉事業を運営するために必要な施設であると認められるため、現状維持を妥当とする。
ゆうきセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンアクアセンターと統合する場合、ゆうきセンターの維持経費を削減しなければならない。 ・経費削減という点では、堆肥保管場所としての利用は有効。 ・ゆうきセンターとグリーンアクアセンターそれぞれの施設の役割を整理して市民への説明責任を果たせるよう準備すること。

(4) 施設の個別計画

行政改革推進委員会の答申・意見を踏まえ作成した個別施設計画が、下記のとおりです。

・市民文化系施設（9施設）

地区	施設名称	第1期方針	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
安田	安田交流センター	現状維持					
水原	水原公民館	現状維持					
水原	福祉会館	現状維持	大規模改修の 検討				
水原	コミュニティセンター瓢湖 憩の家	現状維持					
水原	天朝山文化交流の家	現状維持	利用増の取組				
水原	分田農村環境改善センター	現状維持	利用増の取組				
笹神	ふれあい会館	現状維持					
笹神	神山ふれあいの家	用途廃止	用途廃止に向けた協議				
笹神	笹神農民研修所	用途廃止	用途廃止に向けた協議				

各地区の公民館は利用者が多い一方、それ以外の集会施設は近隣の地域住民にしか利用されていない傾向にあります。特に分田農村環境改善センターと天朝山文化交流の家については、地域外へのPRを強化し利用者増を図ります。それでも利用者が増加しない場合は施設の再編を検討します。

福祉会館は老朽化が進行していますが、第1期では改修予算の確保が困難であるため、不具合箇所の修繕を最低限実施し、第2期以降での大規模改修時期を検討します。

神山ふれあいの家と笹神農民研修所は利用者が限定されており、老朽化も顕著なことから、用途廃止に向け利用者及び地元自治会等と協議を進めます。

その他の施設は不具合箇所を修繕しながら現状を維持します。

・社会教育系施設（6施設）

地区	施設名称	第1期方針	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
京ヶ瀬	市立図書館	現状維持					
安田	吉田東伍記念博物館	現状維持					
安田	歴史民俗資料館	現状維持					
水原	水原ふるさと農業歴史資料館	現状維持					
水原	水原代官所	現状維持	利用増の取組				
水原	白鳥の里	現状維持					

水原代官所は施設点検の結果大きな不具合はないため、現状を維持し、民間活力の活用を検討しながら来館者の増加に取り組みます。

その他の施設は不具合箇所を修繕しながら現状を維持します。

・スポーツ・レクリエーション系施設（27施設）

地区	施設名称	第1期方針	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
安田	安田体育館	用途廃止 検討	廃止検討				
安田	城ノ内野球場	現状維持	劣化箇所調査	不具合修繕			
安田	安田B&G海洋センター	現状維持	利用増の取組				
安田	立川記念屋内球技練習場	現状維持					
安田	大和体育館	現状維持					
安田	山手体育館	現状維持					
京ヶ瀬	京ヶ瀬体育館	用途廃止 検討	廃止検討				
京ヶ瀬	京ヶ瀬屋内運動場	現状維持					
京ヶ瀬	前山体育館	現状維持					
水原	水原総合体育館	現状維持					
水原	水原野球場	現状維持					
水原	水原屋内運動場	現状維持					
水原	水原テニスコート	運営改善	利用増の取組				
水原	堀越児童屋内体育館	現状維持					
笹神	笹神体育館	現状維持					
笹神	笹神屋内運動場	現状維持					
京ヶ瀬	小島駐車場（トイレ）	現状維持					
水原	宿泊施設 リズム・ハウス瓢湖	運営改善	利用増の取組				
水原	瓢湖特産品販売センター	用途廃止					
笹神	五頭連峰少年自然の家	運営改善	利用増の取組				
笹神	やまびこ通り （トイレ・東屋）	現状維持					
笹神	五頭山麓いこいの森	運営改善	近隣施設との連携検討				
笹神	五頭山麓うららの森	現状維持	利用増の取組				
笹神	ゆうきふれあい即売所	現状維持					
笹神	どんぐりの森キャンプ場 （トイレ）	現状維持					
安田	宝珠温泉保養センター あかまつ荘	用途廃止 検討	譲渡・貸館利用検討				
安田	安田農村環境改善センター	用途廃止 検討	譲渡・貸館利用検討				

屋内体育館は市内各地に所在していますが、施設によって利用状況に偏りが見られるため、再編を検討します。特に耐震性が旧基準であり、老朽化も進行している安田体育館・京ヶ瀬体育館は廃止に向けて課題整理のうえ、利用者や関係者との調整を行います。

城ノ内野球場は設備の老朽化が著しいため、劣化状況の調査を行い、必要な箇所を改修します。特にナイター設備は支柱の劣化が進行しており、また夜間における利用も少ないことから、野球場の夜間利用は水原野球場に一本化することを検討します。

安田 B&G 海洋センターは市内唯一の公共プールのため、利用者増に向けた PR を推進します。

水原野球場・水原屋内運動場・水原テニスコートは国道 49 号阿賀野バイパスの開通により交通アクセスの利便性が向上することから、市内外への PR を実施し利用者増に努めます。また、水原テニスコートはテニス以外の用途を検討します。

宿泊施設リズム・ハウス瓢湖は指定管理者によって宿泊事業を行っている施設でしたが、新型コロナウイルスの影響により現在入浴施設のみ直営で実施しています。新型コロナウイルスが終息し需要の回復が見込める場合は、再度指定管理者制度を活用することも選択肢の一つとして、宿泊事業の再開について検討します。

瓢湖特産品販売センターは既に規程の用としておらず民間へ貸付しているため、用途廃止とします。

五頭連峰少年自然の家は利用者の減少が課題となっています。青少年の自然体験学習の場として魅力的な施設であるため、利用者増の取組を行います。

五頭山麓いこいの森はキャンプブームにより利用者が増加しています。近隣の五頭薬用植物園、五頭連峰少年自然の家との連携による、当該エリアの更なる活性化を検討します。

五頭山麓うらの森は野菜即売所と併せ観光客の利用が多い施設です。情報発信の場となることから、利用者増の取組を行います。

宝珠温泉保養センターあかまつ荘・安田農村環境改善センターは運営管理を行える指定管理者の選定ができなかったため、譲渡や貸館としての活用について検討を進めます。

その他の施設は不具合箇所を修繕しながら現状を維持します。

・産業系施設（3 施設）

地区	施設名称	第1期方針	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
水原	農業総合管理センター	譲渡検討	譲渡交渉				
笹神	笹神地区農産加工所	用途廃止	用途廃止に向けた協議				
笹神	うらの森農園	現状維持					

農業総合管理センターは指定管理者である JA の建物と一体化しているため、JA に対し譲渡交渉を進めます。

笹神農民研修所と隣接する笹神地区農産加工所も利用者が限定されており、老朽化も顕著なことから、用途廃止を目指して利用者と協議を進めます。

うらの森農園は平成 28 年度（2016 年度）に建築したもので、不具合はないため現状を維持します。

・子育て支援施設（1施設）

地区	施設名称	第1期方針	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)
水原	あがの子育て支援センター にここ	現状維持					

あがの子育て支援センターにここは平成28年度（2016年度）に改修を行っており、施設の状態も良好であることから、現状を維持します。

・保健・福祉施設（14施設）

地区	施設名称	第1期方針	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
京ヶ瀬	保健福祉センター京和荘	現状維持					
水原	水原保健センター	現状維持					
笹神	笹神保健センター	用途変更					
安田	やすだ児童クラブ	現状維持					
京ヶ瀬	コスモス児童クラブ	現状維持					
水原	こどものことばとこころの 相談室	現状維持 (貸付)					
水原	どれみハウス・すばるワーク センター	現状維持 (貸付)					
水原	どれみハウス倉庫	現状維持 (貸付)					
水原	福祉作業所	現状維持 (貸付)					
安田	デイサービスセンター むすびの里	現状維持					
安田	デイサービスセンター 第二むすびの里	現状維持					
京ヶ瀬	デイサービスセンター 第二永寿園	現状維持					
水原	デイサービスセンター 第二わかばの里	現状維持					
笹神	デイサービスセンター おおむろの丘	現状維持					

笹神保健センターは生涯学習事業の温故塾の会場として利用されています。今後も保健センターとしての用途が見込まれない場合は、用途変更を行います。

どれみハウス倉庫（旧白鳥ルーム）は老朽化率が100%ですが、倉庫としての利用に関しては支障がないため、借主による適正管理によって現状を維持します。

その他の施設は不具合箇所を修繕しながら現状を維持します。

・行政系施設（7 施設）

地区	施設名称	第1期方針	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
水原	本庁	現状維持					
京ヶ瀬	京ヶ瀬支所	現状維持					
笹神	笹神支所	現状維持					
安田	水防倉庫（福永）	現状維持					
京ヶ瀬	阿賀野川防災ステーション	現状維持					
水原	水防倉庫（岡山町）	現状維持					
水原	古川簡易格納庫	現状維持					

本庁・支所は適宜修繕により現状を維持します。

水防倉庫は老朽化率が 100%に近づいていますが、倉庫としての利用に関しては支障がないため、適正管理によって現状を維持します。

その他の施設は不具合箇所を修繕しながら現状を維持します。

・供給処理施設（2 施設）

地区	施設名称	第1期方針	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
安田	グリーンアクアセンター	機能集約	機能集約の検討				
笹神	ゆうきセンター	機能集約	機能集約の検討				

グリーンアクアセンターとゆうきセンターは機能集約を検討しており、現在関係者間で協議中です。ゆうきセンターの生産設備を廃止してグリーンアクアセンターに集約し、ゆうきセンターは貯蔵庫に転用する予定です。

機能集約までの期間は不具合箇所を修繕しながら現状を維持します。

・その他施設（29 施設）

地区	施設名称	第1期方針	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
安田	安田 I C トイレ	現状維持					
京ヶ瀬	京ヶ瀬駅駐輪場	現状維持					
水原	水原駅前駐輪場	現状維持					
笹神	神山駅駐輪場	現状維持					
水原	分田地区自転車置場	現状維持					
水原	分田地区中学生自転車置場	現状維持					
安田	旧大和小学校校舎 (貸付)	現状維持 (貸付)					
安田	旧寺社小学校校舎	現状維持	活用方法検討				
安田	旧寺社小学校体育館	現状維持	活用方法検討				
安田	旧赤坂小学校校舎・体育館	現状維持 (貸付)					
京ヶ瀬	旧前山小学校校舎	現状維持	活用方法検討				
安田	旧教職員住宅（東学校町）	現状維持 (貸付)					
安田	旧教職員住宅（門前）	現状維持	活用方法検討				
安田	コスモス活動所分所 (旧大和保育園)	現状維持 (貸付)					
安田	旧安田公民館	解体時期 検討					
安田	安田診療所 (旧安田保健センター1,2階)	現状維持 (貸付)					
京ヶ瀬	旧歯科衛生センター	解体時期 検討					
京ヶ瀬	京ヶ瀬歯科医院	現状維持 (貸付)					
京ヶ瀬	チューリップハウス (旧京ヶ瀬地区民俗資料館)	現状維持 (貸付)					
京ヶ瀬	京ヶ瀬商工会	現状維持 (貸付)					
京ヶ瀬	旧消防署京ヶ瀬分遣所	現状維持	活用方法検討				
京ヶ瀬	駒林地区福祉センター	現状維持 (貸付)					
京ヶ瀬	京ヶ瀬地区農産物加工 センター	現状維持 (貸付)					
水原	天朝山第2会館 (継志会館)	現状維持 (貸付)					
水原	上山口集会所	現状維持 (貸付)					
水原	旧分田診療所	現状維持 (貸付)					
笹神	旧森林組合事務所	解体時期 検討					
笹神	旧ささかみ荘	解体時期 検討					
笹神	自然休養村管理センター	解体時期 検討					

駐輪場や安田 IC トイレは適正管理によって現状を維持します。

旧寺社小学校校舎は旧耐震基準の施設であり、かつ耐震診断は未実施で安全性に不安があるため、貸付するには困難な建物です。よってこれを踏まえた活用方法を検討します。

旧寺社小学校体育館は木造であり、新耐震基準の施設ですが耐用年数を経過しています。大きな不具合はないため、活用方法について検討します。なお、旧小学校体育館については、指定避難所としての役割を果たすため、適正な維持管理に努めます。

旧前山小学校と旧教職員住宅（門前）は耐用年数を経過しておらず、大きな不具合もないため、引き続き活用方法を検討します。

旧安田公民館は安田体育館、城ノ内野球場と電源設備を共有しており、解体時期を慎重に検討する必要があります。

旧歯科衛生センター、旧森林組合事務所、旧ささかみ荘、自然休養村管理センターは老朽化が著しく、今後活用される可能性もないため、解体時期を検討します。

その他の施設は現状を維持します。



阿賀野市公共施設等総合管理計画

第1期アクションプラン

令和4年11月 策定

編集：阿賀野市総務部管財課

〒959-2092 新潟県阿賀野市岡山町10番15号

電話：0250-62-2510